

新規エリア進出が狙い 番号なしでもサービスは売れる

いち早く番号申請を行った事業者が何を狙っているか、スタートダッシュを見合わせた事業者はどのような理由でそうしたのか。パート2では、双方の主な事業者の思惑を探ってみることにする。

NNIの負荷を武器に変える

一般二種事業者として、全国規模のバックボーン「XePhion」をベースにVoIP専用の「音声IPプラットフォーム」を構築し、IP電話サービスを展開しているNTT-MEでは、050番号

が取得でき次第、これまでのIP電話サービスを「XePhionコール」にシリーズ統合し、いち早くリニューアルスタートする構え。

新しい内容で目玉となるのは通話料金の引き下げ。ADSL等の常時接続環境を利用するXePhionコールPro(旧WAKWAKコール・ゴゴゴ)では、従来90秒10円~20円だった一般電話への通話料を全国一律3分10円に改訂する。

この料金引き下げは、050導入によりネットワークの接続形態を変更し

たことが大きな要因となっている。

同社は従来、公衆網とUNI(User Network Interface)で接続していた。これまでIP電話の端末IDは基本的にIPアドレスであるため、そのまま公衆網側に送出するIDとしては使えなかったからだ。しかし、050の導入によって発IDが出せるようになり、ネットワークもNNIで接続される。そして、XePhionビジネス本部・次世代ネットワーク事業部の桑原英治事業部長によれば、「これによって公衆網との接続料金が通常の通話料から事業者間接続料金となる」という。

つまり、接続料金が安くなった分をユーザーの通話料金に反映させたわけ。050導入によってサービスの低価格を実現できるインパクトは大きい。

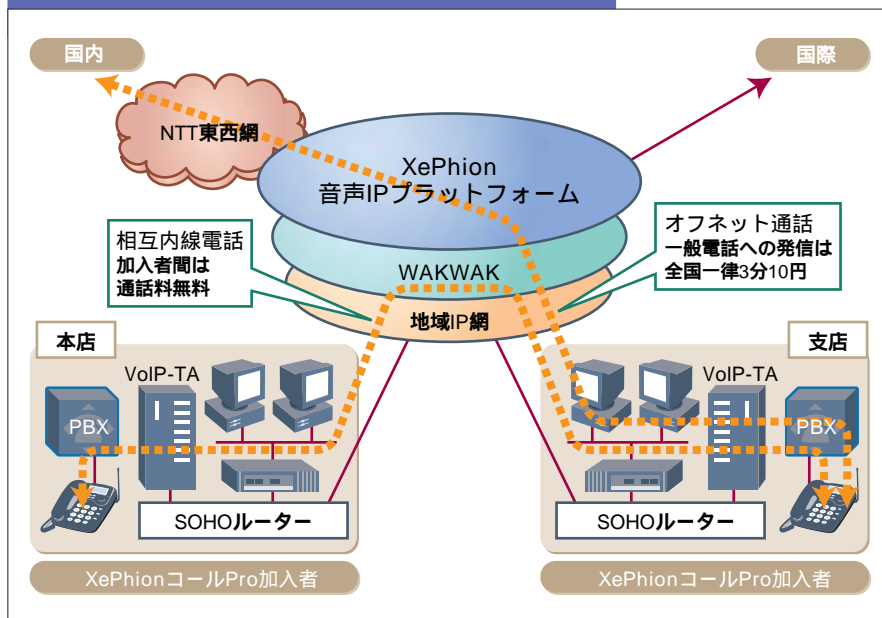
しかしながら桑原事業部長は、「決して値下げ競争を挑もうというわけではない。当社は品質と付加価値で勝負する」と念を押す。

独走に弾みを付ける

今回の050番号申請では、ピー・ビー・テクノロジーの動向も業界の関心を集めた。

同社が4月から本サービスを開始した「BBフォン」は、9月末時点で52万の利用者。ADSL市場全体の約25%、Yahoo!BBに限れば50%超の利用率を獲得。また、4月以降のYahoo!BB新規加入者をみると、約9割がBBフォンも利用していると

図1 「XePhionコールPro」のサービス概要



UNI
User Network Interface : ユーザー側の端末装置とネットワークを結ぶためのインターフェース。通信事業者が提供するサービス種別ごとに規定されている。通信事業者同士でもUNIで接続した場合は、基本的に「加入者契約」の形態になる

特集 **1** IP電話
“050”ビジネスの
すべて